

JBC

www.jbctools.com

取扱説明書



DR560

はんだ除去アイロン

本取扱説明書は下記製品に対応しています。

DR560-A

5650020 - はんだ除去アイロンのみ

同梱物リスト

ご購入の型式に応じて以下の品目が同梱されます。



はんだ除去
アイロン 1個
ノズル Ref. C560003
挿入済み。



スパナ 1個
Ref. 0780550



ノズルクリーニング用
ロッド 1個
Ref. CL5970



ドリルこて先
クリーニング用ロッド
..... 1個
Ref. CL5760



クリーニング用ロッド
..... 1個
Ref. 0786640*



スパイラルフィルタ
..... 1個
Ref. 0812330



金属はんだコレクタ
..... 1個
Ref. 0812630



ガラスはんだコレクタ
..... 1個
Ref. 0812620



ユニオンフランジ
..... 1個
Ref. 0033093*

こちらのフランジ4個は組付け
られた状態で納品されます。



内部ガスケット ... 2個
Ref. 0019208



金属ブラシ 1個
Ref. CL6217



フィルタセット 1個
Ref. 0780840*
Ref. 10 フィルタ入り

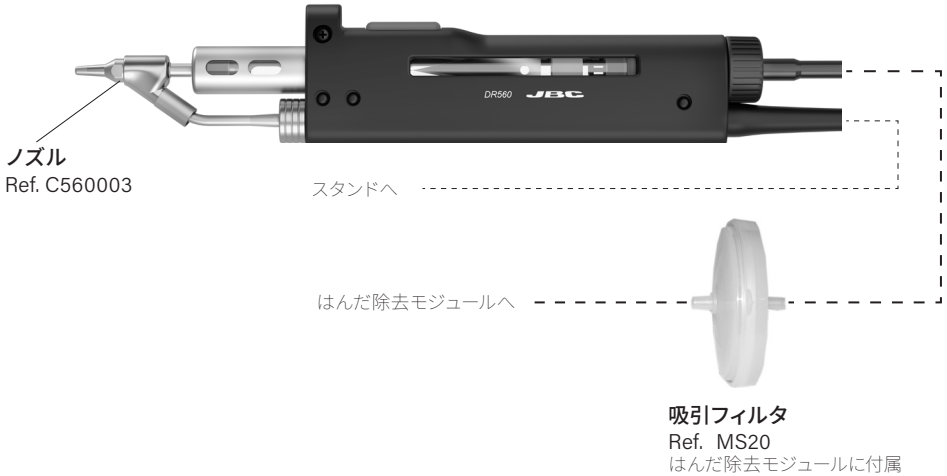
取扱説明書 (本書) ... 1個
Ref. 0032613

DR560
アクセサリセット
Ref. 0022820*

* Ref. 5650020 には付属なし

機能と接続

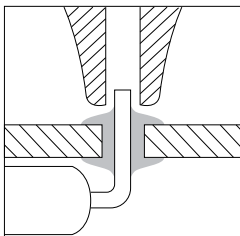
はんだ除去アイロン
Ref. DR560-A



はんだ除去工程

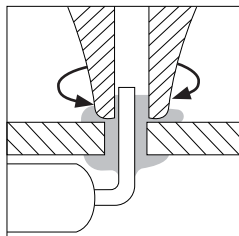
最大限の吸引と熱効率を得るために、パッドより直径の大きいこて先を使用します。

1. 配置



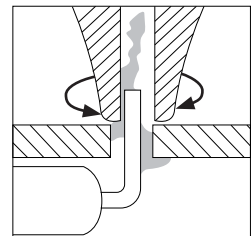
部品端子がノズル穴に入るように配置します。

2. 円を描く動作



はんだの接合部が液状になったら、ピンの周りをやさしく円を描くように、またピンが動きの中心になるように動かします。

3. 吸引



はんだをすべて吸取るまで、真空ポンプのボタンを長押しします。

はんだ除去ボタンを押した後、内蔵真空ポンプが停止するまで若干の遅れがあります。これにより、真空回路が完全に空になったことを確認します。はんだ除去後、端子にはんだが残っている場合は、新しいはんだで再度はんだ付けし、はんだ除去作業を繰り返してください。

ノズルの交換

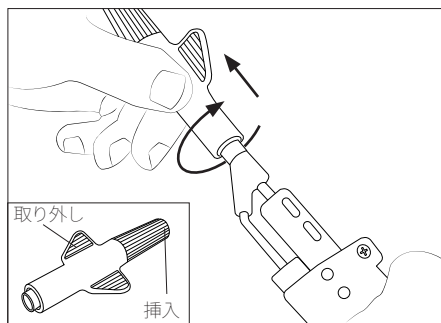
この作業は内部に残っている錫がまだ溶けている、ノズルが熱いうちに、最低でも250°Cの温度で行う必要があります。

1. 取り外し

専用のスパナを使用してノズルを外します。

2. 挿入

新しいノズルを付けて、スパナを使用してしっかり固定します。



対応ノズル

DR560はC560ノズルに対応しています。スルーホールはんだ除去用とパッドクリーニング用に異なるサイズをご用意しています。お客様のはんだ付けニーズに最適なモデルをwww.jbctools.comよりお探してください。

スルーホール
はんだ除去



パッドクリーニング
はんだ除去

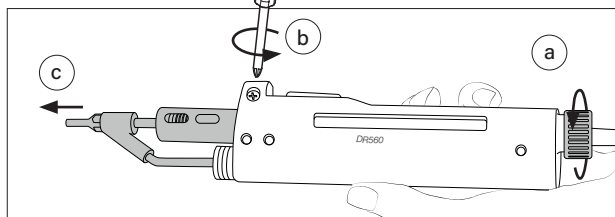


ヒータ(発熱体)の交換 (Ref. DSV-DR)

この操作では、ステーションの電源を切るかツールを外し、ツールの温度が室温に下がるまで待ちます。

1. 取り外し

末端部の蓋 (a)を緩め、ネジ (b)を外し、ヒータ(c)を引き出します。

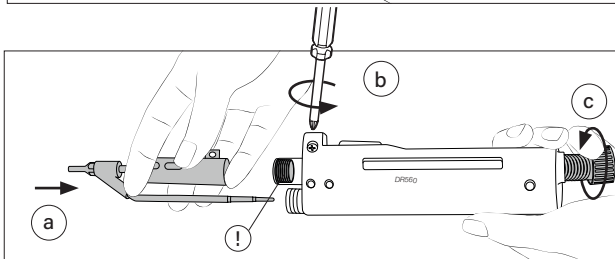


2. 取り付け

新しいヒータ(a)を挿入し、ネジ(b)を締めてから、末端部の蓋(c)をします。

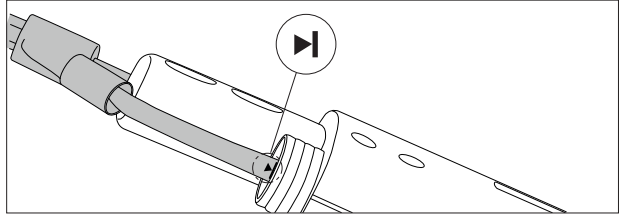


挿入する前に、内部ガスケットがガラスはんだコレクタに挿入されていることを確認します。



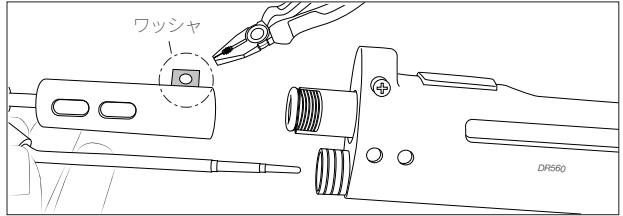
3. 接続

⚠️ 正しく接続するには、カートリッジを基準マークに合わせて挿入することが重要です。



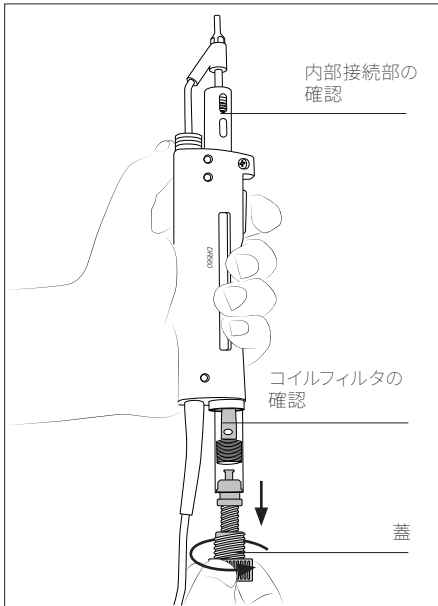
互換性

DSV-DRは、旧バージョンのDR5600はんだ除去アイロン (Ref. 5600010) でも使用できます。この場合、プライマでワッシャを取り外す必要があります。



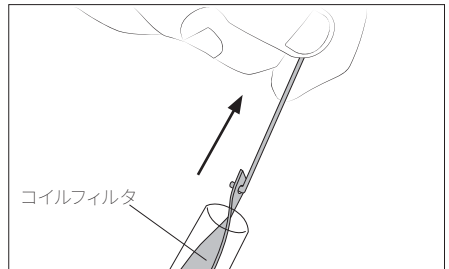
ガラスはんだコレクタクリーニング

1. 蓋を外す

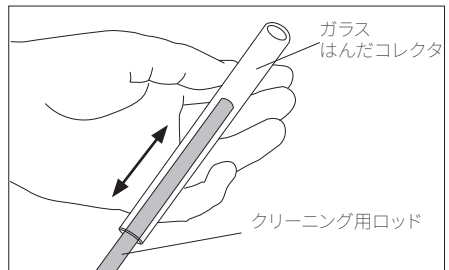


DR560を垂直に立てた状態で蓋のネジを外す必要があります。

2. クリーニング



コイルフィルタを取り外し、状態を確認し、汚れていたり破損したりしている場合は交換します。

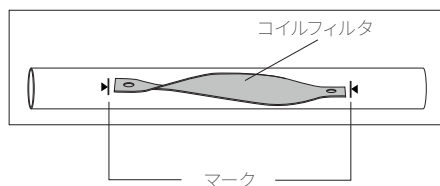


クリーニング用ロッドでガラスはんだコレクタの内部を清掃します。

3. ガラスはんだコレクタを挿入

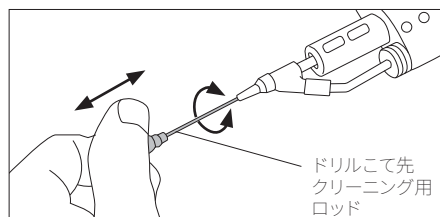
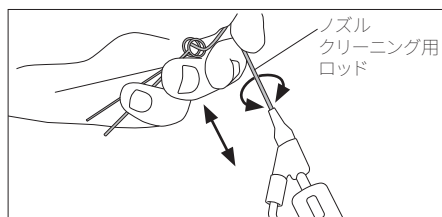
ガラスはんだコレクタは、コイルフィルタがマークされた2本の線の間位置していることを確認し、挿入する必要があります。

その後、蓋をネジ止めて機器本体を閉じます。



ノズルメンテナンス

吸気管は、できるだけ大きなロッドで定期的なクリーニングする必要があります。



除去ノズルにはんだをのせている間に真空ポンプのボタンを押さないでください。フラックスから放出されるガスがダクトやエアフィルタをすぐに塞いでしまいます。

メンテナンス

メンテナンスまたは保管を行う前に、必ず主電源との接続を絶ちます。

- スタンドに置いたときに検知されるように、定期的に金属部分が汚れていないか確認します。湿った布またはアルコールを使用してください。
- すべてのケーブルやチューブを定期的に確認してください。
- 欠陥や損傷した部品を交換します。JBC純正部品のみを使用してください。
- 修理を行えるのは、JBC認定のテクニカルサービス担当者のみです。

安全に関する注意事項



感電、けが、火事、爆発を避けるため、必ず安全に関するガイドラインに従ってください。

- はんだ付けやリワーク以外の目的で、ユニットを使用しないでください。不適切な使用により、火事が発生する恐れがあります。
- 電源コードは、適切なコンセントに差し込んでください。使用する前に、適切に接地が行われていることを確認してください。コードを抜く場合は、ワイヤーではなくプラグを持ってください。
- 通電中 부품の作業は行わないでください。
- ツールを使用しない場合は必ずスタンドに戻し、スリープモードが有効になるようにしてください。ステーションの電源を切った後でも、こて先、ツールの金属部分、スタンドが熱い場合があります。スタンド位置調節時を含めて、注意して取り扱ってください。
- ユニットの電源を入れたままで、その場を離れることのないようにしてください。
- 換気グリルは覆わないでください。熱により、可燃性の製品から出火する場合があります。
- 炎症を避けるため、フラックスに直接触れず、目に入らないようにしてください。
- はんだ付を行う際、煙に気をつけてください。
- 作業場を清潔にし、整理整頓してください。作業する際は、適切な保護めがねや防護手袋を着用しけがをしないようにしてください。
- 廃棄する液体スズの取扱いには十分気を付けてください。やけどをする恐れがあります。
- 本機器は、8歳以上の子供や、身体的、感覚的、精神的能力の低い人、経験のない人でも、機器の使用に関して適切な監督や指示を受け、それに伴う危険性を理解していれば使用できます。子供が本機で遊ばないように注意してください。
- 監督下でない場合は、子供がメンテナンスを行わないでください。

仕様

DR560

はんだ除去アイロン (アクセサリ付き)

Ref.: DR560-A

- 正味重量: 413 g
- 梱包寸法 / 重量: 306 x 131 x 71 mm / 559 g
- (L x W x H)

5650020

はんだ除去アイロン (アクセサリなし)

Ref.: 5650020

- 正味重量: 268 g
- 梱包寸法 / 重量: 306 x 131 x 71 mm / 393g
- (L x W x H)

CE規格準拠

ESD対応

JBC

保証

JBCの2年保証は、本製品のすべての製造上の欠陥を対象としており、欠陥部品の交換とその工数も含まれます。ただし、製品や部品の摩耗、消耗や誤用は保証対象外です。

保証を有効にするためには、本製品をご購入いただいた販売店にお客様にて送料ご負担のうえ、ご返送いただく必要があります。



本製品を廃棄箱に捨てないでください。

欧州指令2012/19/EUに基づき、寿命が尽きた電子機器は回収し、認定されたリサイクル施設に返却する必要があります。



www.jbctools.com